病　院　だ よ り　　2021年12月号　第409号

昭和大学病院　検索

昭和大学病院附属東病院　検索

発　行　昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者　昭和大学病院長　相良 博典
編集責任者　広 報 委 員 長　中村 清吾
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
ＴＥＬ：03-3784-8000（代表）

診療科長就任のご挨拶　皮膚科 教授 猪又（いのまた） 直子（なおこ）

2021 年 10 月 1 日より昭和大学医学部皮膚科学講座の主任教授を拝命しました猪又直子と申します。当講座は 1928 年に開講し、初代教授として萩原省三教授、第２代目橋本謙教授、３代目藤澤龍一教授、４代目飯島正文教授、５代目末木博彦教授と偉大な先生方により主宰されてきました。この歴史と伝統を誇る講座を引き継がせていただき、日々、身の引き締まる思いです。専門はアレルギーで、近年は主にアナフィラキシーに関与するアレルゲンの同定、その臨床への応用により、診断率の向上に努めて参りました。今後は、「至誠一貫」に則り、患者に寄り添い、皮膚科の幅広い領域で高度かつ先進的で、安心、安全な医療を提供できるように、講座の先生方と共に、昭和大学病院の運営に貢献していきたいと思います。

～今後の展望～

皮膚科では、common diseases をはじめ、皮膚腫瘍、膠原病、水疱症、希少な遺伝性疾患まで多岐に及ぶ疾患を扱いますが、近年、様々な領域で生物学的製剤をはじめとする新薬の開発、ならびに、医療のグローバル化が進み、新たな時代が到来しています。これまで、蕁麻疹の国際認証センターのメンバーとして世界の専門施設と連携し、疫学調査、臨床研究、治験などに取り組み、蕁麻疹診療の進歩に携わって参りました。今後は、この経験を活かし幅広い領域で最先端の診療を提供できる皮膚科を目指します。

また、他科との連携を推進し、アレルギー疾患医療拠点病院の認証など、病院が掲げた目標に向けて協力しながら、社会に貢献できるよう努めて参りますので、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

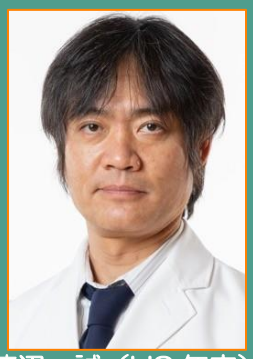
～プロフィール～

1994 年	浜松医科大学医学部 卒業
1994 年	神奈川県立こども医療センター 初期研修
1996 年	神奈川県立こども医療センター アレルギー科
1997 年	横浜市立大学 医学部 皮膚科学教室入局
2001 年	同 助手
2002 ～ 2003 年	同上 兼 理化学研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター アレルギー遺伝子研究ユニット 研究員
2006 年	横浜市立大学附属病院 皮膚科 准教授
2012 年	横浜市立大学 大学院医学研究科 環境免疫病態皮膚科学 准教授
2020 年	同上 兼 University of Texas Medical Branch, Department of Pediatric Clinical and Experimental Immunology and Infectious Diseases Research（Research Scholar）
2021 年 10 月	昭和大学 皮膚科学講座 主任教授 現在に至る

大腸の外科 といえば 昭和大学病院

～確実な手術と安全･確実な術後早期回復を実践します～

下部消化管外科専門スタッフ



渡辺　誠（H8 年卒）
Makoto Watanabe

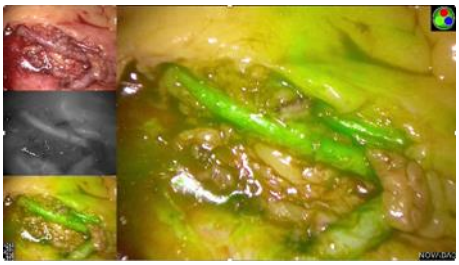
吉澤　宗大（H19年卒）
Souta Yoshizawa

大野　浩平(H21 年卒)
Kohei Oono

【特徴①】ERAS による安全確実な周術期管理

大腸がんの手術について、小冊子を用いた術前の丁寧な IC、低侵襲性手術、呼吸理学療法と歩行を組み合わせた術後離床プログラムを柱とした、術後早期回復に向けたプログラム（ERAS(Enhanced Recovery after Surgery)）を実践し、安全確実な周術期管理を行っています。術前～術後まで、安全・確実な医療提供を心掛けてまいります。

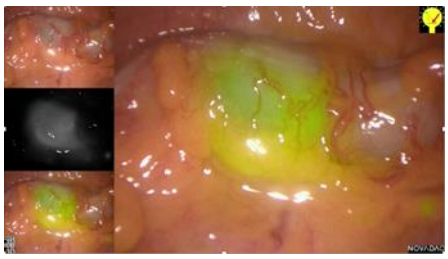
吻合部と温存血管の血流評価



【特徴②】ICG 蛍光法を用いたナビゲーション手術

当院では ICG 蛍光法を用いた腹腔鏡下大腸癌手術を積極的に行っています。ICG 蛍光を用いることで血流、リンパ流、腫瘤部位、尿管などを視覚化することが可能となり確実な腫瘍部位の同定、血流を意識した腸管切除、吻合を実践しています。絞扼性イレウスなどの緊急手術においても ICG 蛍光を用い、腸管壊死、血流障害の有無を評価し確実な手術を実践します。

ICG 蛍光法によるマーキング

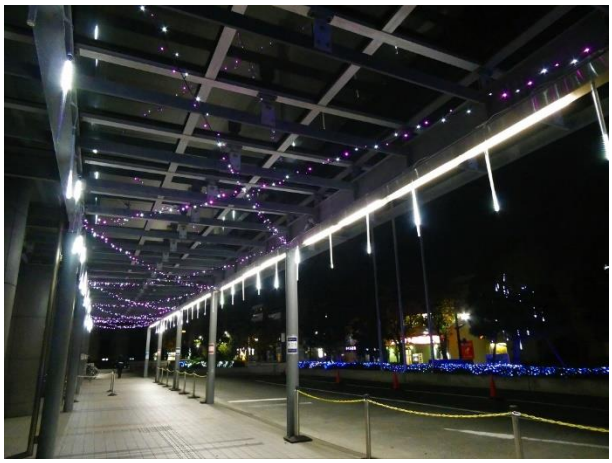


ICG 蛍光法による腸管の血流評価

【お問い合わせ】ご予約は医療連携室までご連絡ください。
◆医療機関専用　03-3784-8400(平日 8:30～18:00/土曜 8:30～17:00)

トピック　クリスマスの装飾を開始いたしました

11 月 25 日（木）17 時頃より、昭和大学病院中央棟正面玄関がイルミネーションにより彩られました。
ご来院の際には是非イルミネーションをお楽しみください。皆様に心温まるクリスマスをお過ごしいただけますと幸いに存じます。



。＊.。.イルミネーション点灯時間.。＊.。.
17：00～21：00

イルミネーション点灯に併せ、昭和大学病院中央棟 1 階正面玄関にもクリスマスツリーなどの装飾を設置いたしました。
院内へお越しの際にはこちらも是非ご覧ください。

羽ばたけ期待の医療人　No.35「附属東病院　管理課」

今月は「　１年目　事務職員　」の吉田　響祐（よしだ きょうすけ）さんをご紹介いたします。

事務職員
【吉田（よしだ）　響祐（きょうすけ）さん】

Q. 事務職員を志した理由を教えてください。

A.
私は昭和大学の診療、研究、教育の３分野から社会を支える公共性の高さと建学の精神である「至誠一貫」の元で多職種が協力し患者本位の医療を届けるチーム医療に魅力を感じました。事務職員もチーム医療の一員として組織を支えるだけでなく、創り上げていくうちの１人であり、病院だけでなく法人や学事と活躍するフィールドが幅広いのもやりがいに繋がると思い志望しました。

Q. 現在、どのような業務をしていますか。

A.
現在は初診受付、会計、予約センター、文書作成などの外来業務を中心に行っております。様々な患者さんと接する機会が多いので、ミスなく、そして効率よく業務を行えるように心掛けています。最近は保険指導部・保険委員会に参加し、保険請求業務にも携わりはじめ、事務職員として一人前になれるように努力しています。

Q. 今後、どのような事務職員を目指しますか。

A.
１年目の残り半年間、外来係の一員として早く先輩方に追いつけるように病院の事を基礎から学び、自ら考えて行動できる力をつけ、安心して仕事を任せてもらえるよう頑張ります。将来的には患者さん、学生、教職員など様々な方と関わり、多方面で活躍出来る事務職員のプロフェッショナルを目指します。

東病院管理課の皆様

お知らせ　医師の配属・異動・退職について

新規配属

【附属施設から】2021 年 12 月 1 日付
●形成外科　佐藤伸弘（江東豊洲病院から）
12 月 6 日付
●産婦人科　山下有加（江東豊洲病院から）
【学外研修から】2021 年 12 月 1 日付
●小児科　山下恒聖

異動

【附属施設へ】2021 年 12 月 1 日付
●小児科　伊田夏海（横浜市北部病院へ）
●小児科　加藤憲一（横浜市北部病院へ）
【学外研修へ】2021 年 12 月6日付
●産婦人科　中林誠
●産婦人科　小林友紀

退職

2021 年 11 月 30 日付
●小児科　濱田結
●脳神経外科　奥村浩隆

お知らせ　2021 年度手洗いキャンペーンを実施いたしました

「世界手洗いの日」である 10 月 15 日にあわせ、今年度も「手洗いキャンペーン」を実施しました。昭和大学病院 347 名、昭和大学病院附属東病院 123 名の方に参加していただきました。

昨年より流行した新型コロナウイルス感染症への対策としても、手指衛生は特に重要な予防法の一つです。

この機会に改めて手指衛生の大切さを再認識し、5 つのタイミング※に沿って適切に手指衛生が実践できるよう、お互いに声をかけ合いながら、感染対策に取り組みましょう。

中央棟８階Ｂ病棟

薬剤部

リハビリテーションセンター

東病院

※5 つのタイミング
①患者さんに触れる前、②清潔・無菌操作の前、③体液に曝露後、④患者さんに触れた後、⑤患者さんの周囲環境に触れた後

トピック　“ブルークローバーキャンペーン：前立腺がん PSA 検診週間”のお知らせ

「PSA」ってご存じですか？おもに高齢者の男性が罹る前立腺がんを発見する血液検査のことです。昭和大学病院泌尿器科では前立腺癌の早期発見、適正治療を目指すために“ブルークローバーキャンペーン”を実施します。

～ 企画１ ～
～ オンライン公開講座 ～

前立腺がんと PSA 検査のことを皆さんに知ってもらうために、昭和大学病院のホームページにオンライン公開講座 「前立腺がんってどんな病気？－PSA って何ですか？－」を企画しました。この機会に前立腺がんについて、是非勉強してみてください。

～ 企画２ ～
～ PSA 無料検診 ～

実際に高齢男性の方を対象に前立腺がんの無料検診を行います。「企画 1 オンライン公開講座」をご覧になってから、検診へお越しください。これまで PSA を受けたことがない方はぜひこの機会をご利用ください。※事前予約は必要ありません

日時：2021 年 12 月 13 日(月)～18 日(土)
10:00～16:00
対象：原則 50 歳以上の男性

詳細は昭和大学病院のホームページをご覧ください。

トピックス　サンクス！グッドプラクティスパートナー（第 20 回）

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

医師（呼吸器内科）から事務員へのありがとう！

管理課　企画庶務係の皆さん

管理課　企画庶務係の皆さんへ
いつも非常に迅速なレスポンスを頂き、助かっています。病院で働く上で、早急な対応はとても大切です。ありがとうございます。

【患者さんに与えた良い影響】
いろいろな案件を円滑にすすめることができ、患者サービスの向上に繋がっています。

中央棟３階
内科外来クラークの皆さんへ
書類提出時に「ありがとうございます」の一言をいつもありがとうございます。

【患者さんに与えた良い影響】
感謝の意は表現しないと分かりにくいので、感謝の一言が職場を元気にしてくれます。

中央棟３階　内科外来クラークの皆さん

臨床工学技士から医師へのありがとう！

循環器内科　酒井先生へ
緊急の心臓カテーテルの処置を実施する際、その場にいたコメディカルスタッフ全員に、急変時の注意事項や、指示を的確に伝えてくれました。

【患者さんに与えた良い影響】
治療戦略を明確に伝えてくださったため、スタッフ全員が同じ方向を向きました。患者さんが安心して治療を受けられています。

腎臓内科　鈴木先生、稲葉先生へ
コロナ対応等で看護師、臨床工学技士の人数が少ないとき、穿刺やベッド移動に協力いただきました。

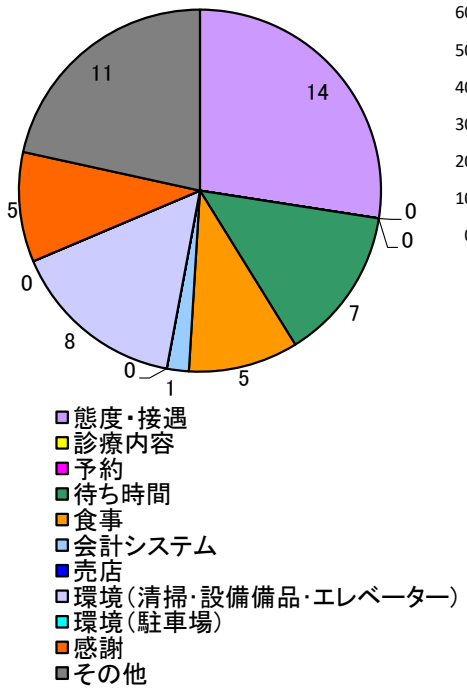
【患者さんに与えた良い影響】
ご協力いただいたおかげで、スムーズな透析治療ができました。
ありがとうございました。

日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。
今後とも、よろしくお願いいたします。

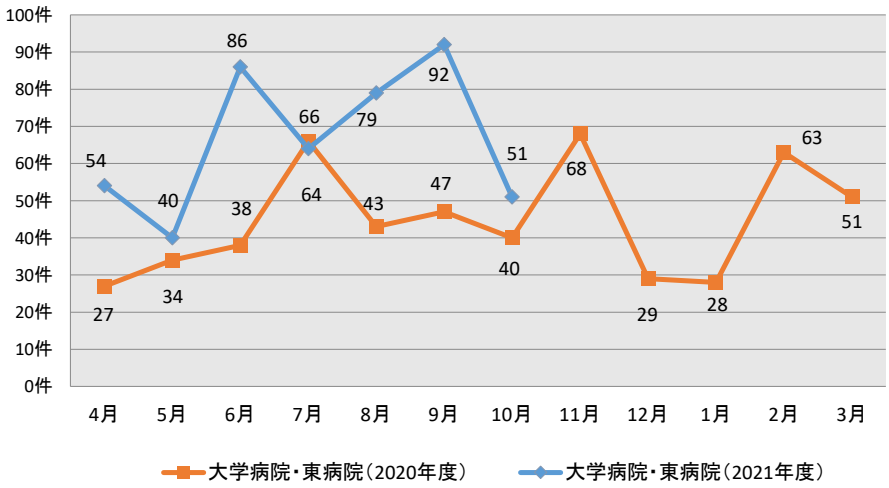
患者さんのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答	回答部署
11 階呼吸器・アレルギー内科に入院していた際は大変お世話になりました。 初めての入院でしたが、看護師皆さんの親切で丁寧な対応、気遣いにとても感動、感心いたしました。おかげ様で、安心して入院生活を送ることができました。	この度は温かい言葉をいただき、ありがとうございます。 コロナ禍のため、制限の多い入院生活をお願いしておりますが、私たち看護師の対応によりご安心いただけたのなら大変ありがたく存じます。 今後も精進して参ります。	看護部
先日、医療連携室に電話した際、職員の声が暗く、対応も無愛想でとても話づらかったです。その後の受付対応も同様でした。 コロナ禍で対応が大変なことは十分理解しておりますが、不安が多い中で受診している患者にとって、とても辛い思いをし、残念でした。	この度は、不愉快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。 電話の対応については、直接顔を見ることができない状況で会話をするため、適切な声のトーンやスピードで話す様、再度指導いたしました。 また、受付対応については、マスク着用での対応をしているため、表情が患者さんに伝わりづらく、不愛想、不安感を与えてしまうことがあるので、笑顔を心がけて対応するよう、再度指導いたしました。 今後は、電話・窓口対応について、患者さんが不愉快な思いをされることのないよう努めて参ります。	医療連携室

2021年12月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
51件



2020年度・2021年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ　年末年始休診のお知らせ

年末年始の外来診療を下記の期間休診いたします。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【休診期間】
2021 年 12 月 29 日（水）
～
2022 年 1 月 3 日（月）

※年末年始の救急受診について

年末年始期間中に救急外来受診をされる方は、来院前に必ず救急センター受付（03-3784-8437）に受診希望の連絡をするようにお願いいたします。

なお、症状等により他医療機関へ紹介することもございます。

※午後は特に混雑いたします。

編集後記　糖尿病・代謝・内分泌内科　教授　山岸（やまぎし）　昌一（しょういち）

今年も早いもので、もう師走。気ぜわしい季節になりました。町のイルミネーションがどことなく寂しげに見えるのは私だけでしょうか。昨年同様、今年も新型コロナウイルス感染症に振り回された一年だったように思います。新型コロナウイルスが世に出て約２年の月日が経ち、多くの知見が集積されつつあります。私たちはこの感染症を通して多くのことを学び、より頑健になっていかなければなりません。来年こそは、この災禍が過ぎ去ってくれることを祈るばかりです。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆様が読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け
青色見出し：医療関係者向け
緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：　稲垣 克記、入山 洸希、大江 克憲、岡崎 靖子、嶋村 弘史、鷲見 賢司、富田 英、中村 清吾、畑　麻紀、安田 光慶、山岸 昌一、山下　剛史、吉田 仁、渡辺 愛理、渡邊 聡（50 音順）